



# 連携サービス SenseThunder 連携設定マニュアル

# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>1. 事前準備</b> .....                   | <b>2</b>  |
| 1.1. 連携設定の事前準備.....                    | 2         |
| 1.1.1. 「SenseLink」システム設定.....          | 2         |
| 1.1.2. 「SenseLink」AppKey の設定.....      | 3         |
| 1.1.3. 「SenseLink」アプリケーションドメインの設定..... | 4         |
| <b>2. 操作手順</b> .....                   | <b>5</b>  |
| 2.1. 連携の設定.....                        | 5         |
| 2.1.1. ログイン.....                       | 5         |
| 2.1.2. 利用規約同意.....                     | 7         |
| 2.1.3. SenseThunder 連携 設定手順.....       | 8         |
| 2.2. 連携の実行.....                        | 10        |
| 2.2.1. 「社員情報連携」手動実行の手順.....            | 10        |
| 2.2.2. 「勤怠情報連携」手動実行の手順.....            | 12        |
| <b>3. 連携項目</b> .....                   | <b>13</b> |
| 3.1. 社員情報 連携項目一覧.....                  | 13        |
| <b>4. 注意事項</b> .....                   | <b>14</b> |

# 1. 事前準備

## 1.1. 連携設定の事前準備

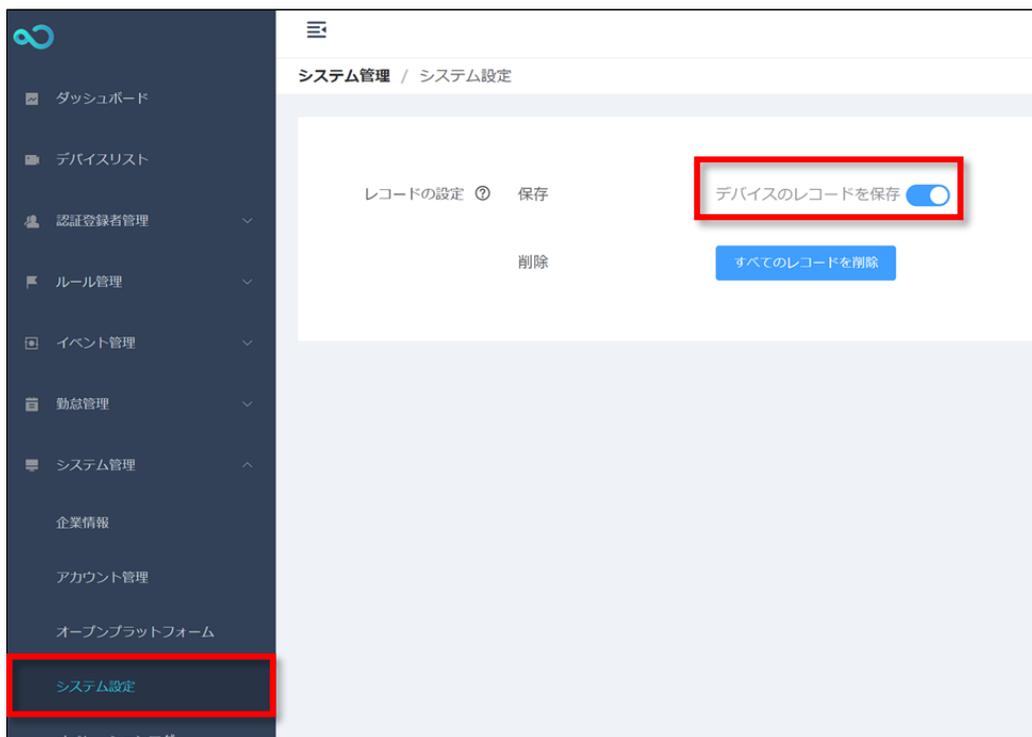
「KING OF TIME」「SenseThunder」連携を行なうために、「SenseThunder」と連携するための「SenseLink」の設定を行ないます。

※「SenseLink」には「super admin」権限でログインしてください。

### 1.1.1. 「SenseLink」システム設定

「SenseLink」から認証記録情報を取得するために、システム設定をします。  
以下の設定を行なってください。

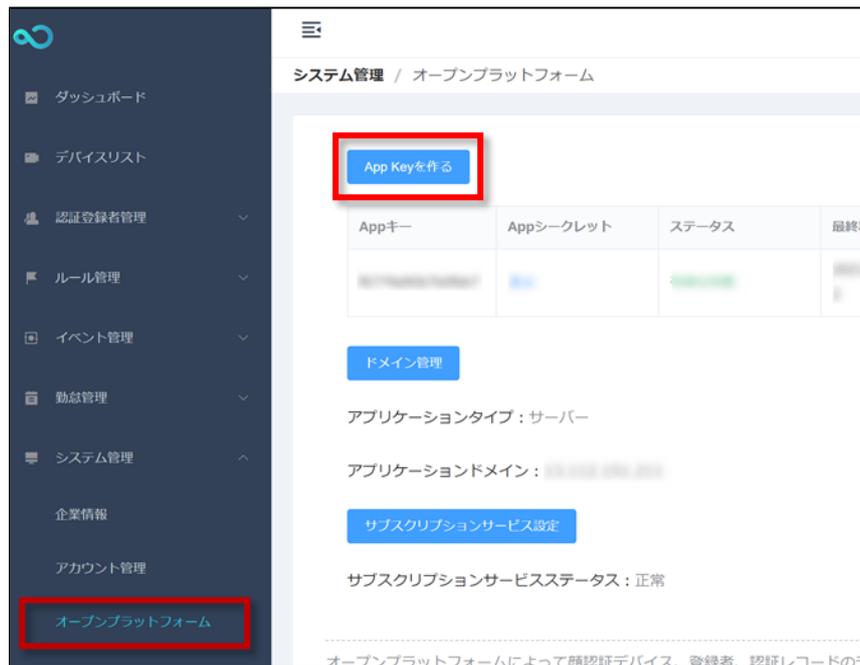
1. 「SenseLink」にログインし、「システム管理」 > 「システム設定」をクリックします。
2. [デバイスのレコードを保存]を ON 状態にします。



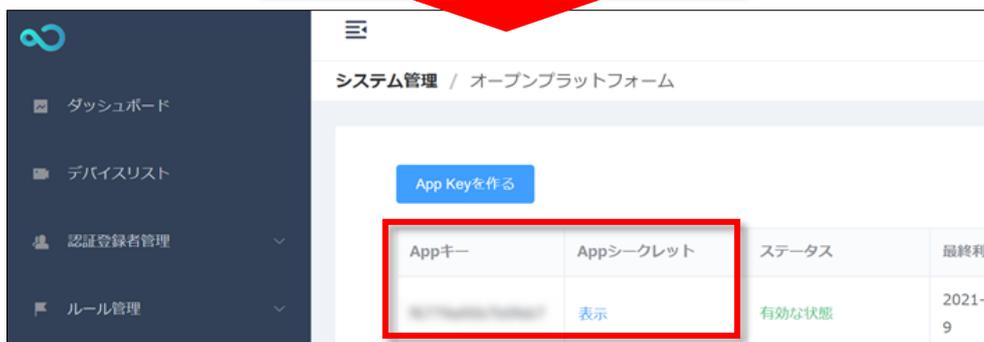
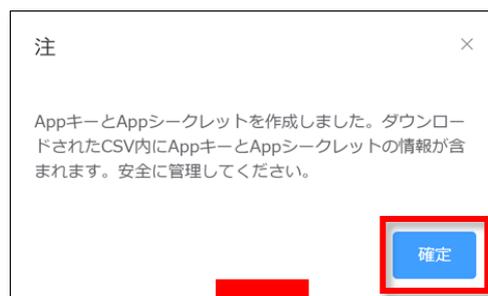
### 1.1.2. 「SenseLink」 AppKey の設定

「SenseLink」から、認証レコード情報を取得するために、AppKey の設定をします。  
以下の設定を行なってください。

1. 「SenseLink」にログインし、「システム管理」 > 「オープンプラットフォーム」をクリックします。
2. 「AppKey を作る」をクリックします。



3. パスワードを入力し、[確定] をクリックすると、App キー、App シークレットが発行されます。



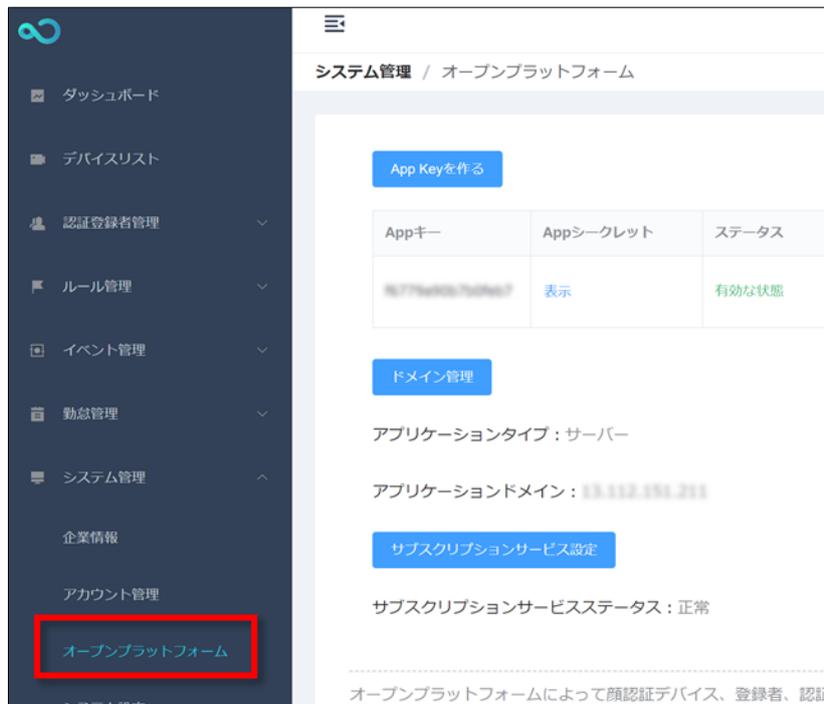
※発行した、App キー、App シークレットは、連携の設定で使用します。

### 1.1.3. 「SenseLink」アプリケーションドメインの設定

「SenseLink」から認証レコード情報を取得するために、連携接続元の「つながる KING OF TIME」の IP アドレスの設定をします。

以下の設定を行なってください。

1. 「SenseLink」にログインし、「システム管理」 > 「ドメイン管理」をクリックします。



2. [アプリケーションドメイン] に、以下の IP アドレスを入力し、[適用] をクリックします。

**13.112.151.211**



## 2. 操作手順

### 2.1. 連携の設定

「つながる KING OF TIME」より「KING OF TIME」「SenseThunder」の連携設定を行ないます。  
**8:30~10:00 17:30~18:30** は API 利用禁止時間です。連携設定作業ができませんのでご注意ください。

#### 2.1.1. ログイン

お客様毎に発行された URL よりブラウザからアクセスし、ログイン認証を行ないます。

1. 指定の URL ( <https://kingoftime-connect.qanat-universe.com/> ) にアクセスし、  
 [ログイン] をクリックします。



2. [King-of-time で続ける] をクリックします。



3. 「KING OF TIME 全権管理者 ID」「パスワード」を入力、「確認のうえ、同意します。」をチェックし、「承諾する」をクリックします。



**KING OF TIME**  
つながるKING OF TIME  
と連携します

KING OF TIME 全権管理者ID  
[Input Field]

パスワード  
[Input Field]

KING OF TIME API 利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社ヒューマンテクノロジーズ（以下「当社」といいます。）が提供する勤怠管理システム「KING OF TIME」（以下「本サービス」といいます。）のAPI（以下「本API」といいます。）を、本APIの利用者（以下「利用者」といいます。）が利用するにあたっての諸条件について規定します。利用者は本APIを利用する前に、必ず本規約をご確認・ご承諾のうえ、新規アプリケーション登録を

同意書

この同意書は、勤怠管理システム「KING OF TIME」（以下「本サービス」という）を利用する者（以下「利用者」という）と株式会社ヒューマンテクノロジーズ（以下「当社」という）との間に締結される同意書です。利用者は、本サービスに保管される情報（個人情報含む）を他システムへ本サービスのAPIを用いて受け渡し、給与計算等に利用するため当社と提携関係にある会社に提供することに同意する。尚、利用者は本サービスのAPIの

上記利用規約、同意書についての確認

確認のうえ、同意します。

承諾する

4. 初回：「[利用規約同意](#)」画面に遷移します。  
利用規約同意後：「[コネクト一覧](#)」に遷移します。

## 2.1.2. 利用規約同意

初回ログイン時に、利用規約同意を行ないます。

1. 「確認のうえ、同意します。」をチェックし、[承諾する]をクリックします。



つながるKING OF TIME

システム間を API で接続する基盤サービスとして、JBAアドバンス・テクノロジー株式会社の「Qanat Universe (カナートユニバース)」を利用しています。

### Qanat Universe 利用規約 (サービスconnect用)

「Qanat Universe」は、JBAアドバンス・テクノロジー株式会社 (以下、「JBAT」という) が提供するデータ連携活用向けクラウド基盤です。お客様が利用する主たるソフトウェア(サービス) (以下、「主サービス」という) を他のソフトウェア(サービス)と連携して利用するためにQanat Universeを単独またはQanat Universeを含む一体化サービスとして主サービスを購入したお客様 (以下、「利用者」という) は、Qanat Universeの利用に関し、以下に記載のとおり「Qanat Universe 利用規約 (サービスconnect用)」 (以下、「本規約」という) の各条項に従うものとします。

#### 第1章 Qanat Universe

##### 第1条 (Qanat Universeの購入)

5. 強行法規に反する場合を除き、本規約に基づいてかかる請求権も、請求が可能となった時から24ヶ月を経過した場合には、時効により消滅するものとします。

##### 第27条 (合意管轄)

本規約に関し訴訟の必要が生じたときは、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

##### 第28条 (協議)

利用者、販売者およびJBATは、本規約の効力の有無や適用範囲等が明らかでない場合、その他本規約に定めのない事項または本規約の解釈に関し疑義が生じたときは、各条項の趣旨に則り合理的な解釈を行うことに同意し、信義誠実の原則に従い協議の上、円満に解決を図るものとします。

規約を確認のうえ、同意します。

承諾する

2. 「コネクト一覧」に遷移します。

### 2.1.3. SenseThunder 連携 設定手順

「KING OF TIME」 「SenseThuner」の連携の設定をします。

1. 「コネクト一覧」で、「SenseThunder 連携」の [連携設定] ボタンをクリックします。



2. 「SenseThunder 連携 設定」で、接続設定をします。  
「SenseLink の情報」として、以下の情報を入力します。

#### SenseLinkURL

SenseLink の URL です。

例 : <https://link.japancv.co.jp/>

#### App キー

「SenseLink」の API キーです。 [「1.1.2 「SenseLink」 AppKey の設定」](#) の App キーを設定してください。

#### App シークレット

「SenseLink」のシークレットです。 [「1.1.2 「SenseLink」 AppKey の設定」](#) の App シークレットを設定してください。

| SenseLinkの情報  |                      |
|---------------|----------------------|
| SenseLink URL | <input type="text"/> |
| Appキー         | <input type="text"/> |
| Appシークレット     | <input type="text"/> |

3. 「勤怠連携 設定」として、連携処理の連携項目と連携タイミングを選択します。
- 「出勤のみ連携」の場合、「SenseLink」の出勤時間のみ「KING OF TIME」へ連携されます。
- 「出勤・退勤の連携」の場合、「SenseLink」の出勤/退勤時間の両方が「KING OF TIME」へ連携されます。
- ※出勤時間は1日の中で最初に記録された時間、退勤時間は1日の中で最後に記録された時間です。

## 連携タイミング

### 「手動実行する」または「スケジュール実行する」を選択

- ・手動実行・・・連携情報を手動でボタン押下が必要です。
- ・スケジュール実行・・・指定した時間に自動で出退勤情報が連携されます。

※スケジュール実行の場合、「毎日」で実行する時間を選択することができます。

### 「前日」または「当日」を選択

「SenseLink」から取得する対象データを「前日」か「当日」を選択することができます。

例：毎日「3」時、「前日」

毎日「23」時、「当日」 など



4. 「社員情報連携 設定」として、連携処理連携タイミングを選択します。

## 連携タイミング

### 「手動実行する」または「スケジュール実行する」を選択

以下から選択します。

- ・「毎日」の場合、実行する時間を選択  
※従業員様の増減の頻度が高い企業様におすすめです。
- ・「毎月」の場合、実行する日付、時間を選択



5. 「設定する」をクリックします。

## 2.2. 連携の実行

連携タイミングがスケジュール実行の場合は、自動でデータ連携を行ない、手動実行の場合は、手動操作で実行されます。

「社員情報連携」は、「KING OF TIME」の従業員データを、「SenseLink」の従業員データとして取り込みます。

「勤怠連携」は、「SenseLink」の認証レコードを「KING OF TIME」の日別の打刻（出勤、退勤）データとして取り込みます。

（「SenseLink」の従業員番号から、対応する「KING OF TIME」の従業員 ID の打刻として連携します。）

手動での連携を実行する場合は、以下の手順で操作します。

### 2.2.1. 「社員情報連携」手動実行の手順

「KING OF TIME」から「SenseLink」へ、従業員データを連携します。

1. 「コネクター一覧」で、「SenseThunder 連携」の [手動実行] ボタンをクリックします。



2. 「社員情報連携」の [実行する] をクリックします



3. 「コネクト一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。ステータスにて処理経過が表示されます。

連携ログ 

| コネクト名          | 処理時間                            | 結果      |
|----------------|---------------------------------|---------|
| SenseThunder連携 | 2021年02月24日 11:35:40 - 11:35:48 | SUCCESS |

4. ステータスが成功（SUCCESS）になりますと、「SenseLink」の「認証登録者管理」 > 「従業員管理」で連携されたデータが確認できます。

## 2.2.2. 「勤怠情報連携」 手動実行の手順

「SenseLink」 から「KING OF TIME」 へ、認証レコードを連携します。

1. 「コネクト一覧」 で、「SenseThunder 連携」 の [手動実行] ボタンをクリックします。



2. 「勤怠情報連携」 の「日付」 に連携対象の勤怠日付を入力し、 [実行する] をクリックします。



3. 「コネクト一覧」 の「連携ログ」 にて、実行結果が表示されます。  
ステータスにて処理経過が表示されます。



| コネクト名          | 処理時間                            | 結果      |
|----------------|---------------------------------|---------|
| SenseThunder連携 | 2021年02月24日 11:35:40 - 11:35:48 | SUCCESS |

4. ステータスが成功 (SUCCESS) になると、「KING OF TIME」 の [日別データ] で連携されたデータが確認できます。

## 3. 連携項目

### 3.1. 社員情報 連携項目一覧

「KING OF TIME」から「SenseLink」へ、以下の項目が連携されます。

| KING OF TIME      | SenseLink  |
|-------------------|------------|
| 従業員コード            | 従業員番号      |
| 従業員の姓・名を全角スペースで連結 | 氏名         |
| 生年月日              | 生年月日       |
| 入社日               | 入社年月日      |
| メールアドレス           | メール送信先アドレス |

※顔認証時に必須である「認証写真」は社員情報連携でインポートできない項目のため、SenseLink Cloud 側で登録いただく必要があります。

## 4. 注意事項

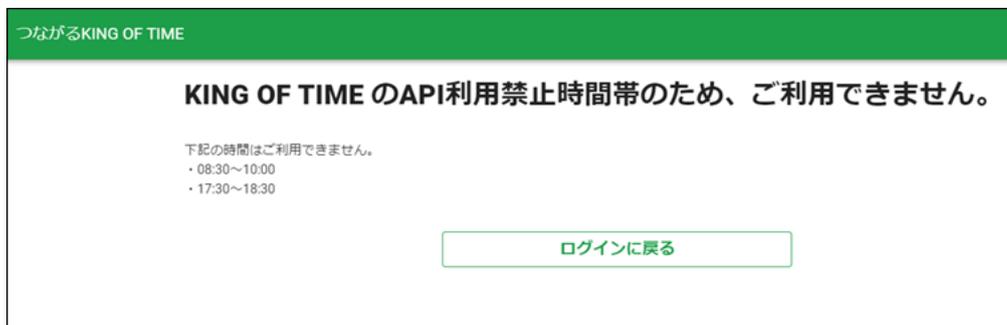
### KING OF TIME の API 利用禁止時間帯のログイン

以下の時間帯（JST）は、「KING OF TIME」の API 利用禁止時間帯で、アクセストークン、打刻登録以外の API の利用ができないため、「つながる KING OF TIME」のログインはできません。

- 8:30 ~ 10:00
- 17:30 ~ 18:30

上記時間にログインを行なうと、以下の画面が表示されます。

「つながる KING OF TIME」のご利用は、上記時間帯以外で行なってください。



### ご利用申込のない場合のログイン

「つながる KING OF TIME」のご利用申込がされていない場合、ログインを行なうと「ご利用申込案内」画面が表示されます。

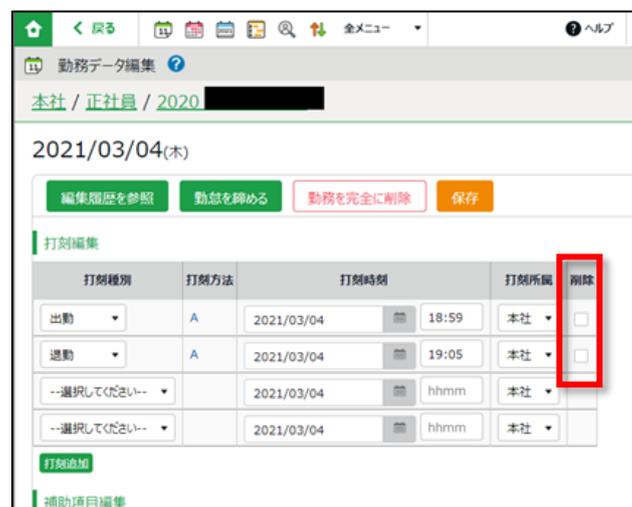


## 打刻済みエラー

勤怠情報連携（「SenseThunder」認証レコード→「KING OF TIME」勤怠打刻）で、既に打刻済みのデータがある場合は、「つながる KING OF TIME」の「連携ログ」のエラー詳細より、以下のエラーが表示されます。



再度、「SenseThunder」認証レコードから「KING OF TIME」勤怠打刻を行なう場合は、「KING OF TIME」の「日別データ」の該当の従業員の「編集」から打刻を削除し、再度連携を行なってください。



## 顔認証登録エラー

顔写真は連携でインポートできないので、SenseLink 側でご登録いただく必要がございます。顔写真登録手順は SenseLink Cloud マニュアルをご確認ください。



本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。  
本書の内容に関しては訂正・改善のため、将来予告なしに変更することがあります。

© 2021 Human Technologies, Inc.

Last Updated - 2021/7/27